

## 理科 十日市場小学校 第3学年 評価規準

### A(1)「物と重さ」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>物は、形が変わっても重さは変わらないことを理解している。</p> <p>物は、体積が同じでも重さは違うことがあることを理解している。</p> <p>物の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>物の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>物の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>物の性質についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>物の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(2)「風とゴムの力の働き」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>風の力は、物を動かすことができること。また、風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わることを理解している。</p> <p>ゴムの力は、物を動かすことができること。また、ゴムの力の大きさを変えると、物が動く様子も変わることを理解している。</p> <p>風とゴムの力の働きについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>風とゴムの力の働きについて、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>風とゴムの力の働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>風とゴムの力の働きについての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>風とゴムの力の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(3)「光と音の性質」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>日光は直進し、集めたり反射させたりできることを理解している。</p> <p>物に日光を当てると、物の明るさや暖かさが変わることを理解している。</p> <p>物から音が出たり伝わったりするとき、物は震えていること。また、音の大きさが変わるとき物の震え方が変わることを理解している。</p> <p>光と音の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>光と音の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>光と音の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>光と音の性質についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>光と音の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(4)「磁石の性質」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>磁石に引き付けられる物と引き付けられない物があること、また、磁石に近付けると磁石になる物があることを理解している。</p> <p>磁石の異極は引き合い、同極は退け合うことを理解している。</p> <p>磁石の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>磁石の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>磁石の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>磁石の性質についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>磁石の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(5)「電気の通り道」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があることを理解している。</p> <p>電気を通す物と通さない物があることを理解している。</p> <p>電気の回路について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>電気の回路について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>電気の回路について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>電気の回路についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>電気の回路について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### B(1)「身の回りの生物」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>生物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあること、また、周辺環境と関わって生きていることを理解している。</p> <p>昆虫の育ち方には一定の順序があること、また、成虫の体は頭、胸及び腹からできていることを理解している。</p> <p>植物の育ち方には一定の順序があること、また、その体は根、茎及び葉からできていることを理解している。</p> <p>身の回りの生物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>身の回りの生物について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>身の回りの生物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>身の回りの生物についての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>身の回りの生物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

## B(2)「太陽と地面の様子」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>日陰は太陽の光を遮るとでき、日陰の位置は太陽の位置の変化によって変わることが理解している。</p> <p>地面は太陽によって暖められ、日なたと日陰では地面の暖かさや湿り気に違いがあることを理解している。</p> <p>太陽と地面の様子との関係について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>太陽と地面の様子との関係について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>太陽と地面の様子との関係について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>太陽と地面の様子との関係についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>太陽と地面の様子との関係について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

## 理科 十日市場小学校 第4学年 評価規準

### A(1)「空気と水の性質」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>閉じ込めた空気を圧すと、体積は小さくなるが、押し返す力は大きくなることを理解している。</p> <p>閉じ込めた空気は押し縮められるが、水は押し縮められないことを理解している。</p> <p>空気と水の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>空気と水の性質について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>空気と水の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>空気と水の性質についての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>空気と水の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(2)「金属、水、空気と温度」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>金属、水及び空気は、温めたり冷やしたりすると、それらの体積が変わるが、その程度には違いがあることを理解している。</p> <p>金属は熱せられた部分から順に温まるが、水や空気は熱せられた部分が移動して全体が温まることを理解している。</p> <p>水は、温度によって水蒸気や氷に変わること。また、水が氷になると体積が増えることを理解している。</p> <p>金属、水及び空気の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>金属、水及び空気の性質について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>金属、水及び空気の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>金属、水及び空気の性質についての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>金属、水及び空気の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(3)「電流の働き」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>乾電池の数やつなぎ方を変えると、電流の大きさや向きが変わり、豆電球の明るさやモーターの回り方が変わることを理解している。</p> <p>電流の働きについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>電流の働きについて、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>電流の働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>電流の働きについての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>電流の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### B(1)「人の体のつくりと運動」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>人の体には骨と筋肉があることを理解している。</p> <p>人が体を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによることを理解している。</p> <p>人や他の動物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>人や他の動物について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>人や他の動物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>人や他の動物についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>人や他の動物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### B(2)「季節と生物」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</p> <p>植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</p> <p>身近な動物や植物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>身近な動物や植物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>身近な動物や植物についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### B(3)「雨水の行方と地面の様子」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>水は、高い場所から低い場所へと流れて集まることを理解している。</p> <p>水のしみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。</p> <p>雨水の行方と地面の様子について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>雨水の行方と地面の様子について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>雨水の行方と地面の様子について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>雨水の行方と地面の様子についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>雨水の行方と地面の様子について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### B(4)「天気の様子」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>天気によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを理解している。</p> <p>水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくこと、また、空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあることを理解している。</p> <p>天気や自然界の水の様子について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>天気や自然界の水の様子について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>天気や自然界の水の様子について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>天気や自然界の水の様子についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>天気や自然界の水の様子について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

## B(5)「月と星」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わること理解している。</p> <p>空には、明るさや色の違う星があることを理解している。</p> <p>星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。</p> <p>月や星の特徴について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>月や星の特徴について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>月や星の特徴について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>月や星の特徴についての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>月や星の特徴について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>



## 理科 十日市場小学校 第5学年 評価規準

### A(1)「物の溶け方」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>物が水に溶けても、水と物とを合わせた重さは変わらないことを理解している。</p> <p>物が水に溶ける量には、限度があることを理解している。</p> <p>物が水に溶ける量は水の温度や量、溶ける物によって違うこと、また、この性質を利用して、溶けている物を取り出すことができることを理解している。</p> <p>物の溶け方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>物の溶け方について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>物の溶け方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>物の溶け方についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>物の溶け方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(2)「振り子の運動」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>振り子が1往復する時間は、おもりの重さなどによっては変わらないが、振り子の長さによって変わることを理解している。</p> <p>振り子の運動の規則性について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>振り子の運動の規則性について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>振り子の運動の規則性について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>振り子の運動の規則性についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>振り子の運動の規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(3)「電流がつくる磁力」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>電流の流れているコイルは、鉄心を磁化する働きがあり、電流の向きが変わると、電磁石の極も変わることを理解している。</p> <p>電磁石の強さは、電流の大きさや導線の巻数によって変わること理解している。</p> <p>電流がつくる磁力について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>電流がつくる磁力について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>電流がつくる磁力について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>電流がつくる磁力についての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>電流がつくる磁力について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### B(1)「植物の発芽、成長、結実」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>植物は、種子の中の養分を基にして発芽することを理解している。</p> <p>植物の発芽には、水、空気及び温度が関係していることを理解している。</p> <p>植物の成長には、日光や肥料などが関係していることを理解している。</p> <p>花にはおしべやめしべなどがあり、花粉がめしべの先に付くとめしべのもとが実になり、実の中に種子ができることを理解している。</p> <p>植物の育ち方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>植物の育ち方について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>植物の育ち方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>植物の育ち方についての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>植物の育ち方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

## B(2)「動物の誕生」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>魚には雌雄があり、生まれた卵は日がたつにつれて中の様子に変化してかえることを理解している。</p> <p>人は、母体内で成長して生まれることを理解している。</p> <p>動物の発生や成長について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>動物の発生や成長について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>動物の発生や成長について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>動物の発生や成長についての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>動物の発生や成長について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

## B(3)「流れる水の働きと土地の変化」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>流れる水には、土地を侵食したり、石や土などを運搬したり堆積させたりする働きがあることを理解している。</p> <p>川の上流と下流によって、川原の石の大きさや形に違いがあることを理解している。</p> <p>雨の降り方によって、流れる水の速さや量は変わり、増水により土地の様子が大きく変化する場合があることを理解している。</p> <p>流れる水の働きと土地の変化について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>流れる水の働きと土地の変化について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>流れる水の働きと土地の変化について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>流れる水の働きと土地の変化についての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>流れる水の働きと土地の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

#### B(4)「天気の変化」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>天気の変化は、雲の量や動きと関係があることを理解している。</p> <p>天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できることを理解している。</p> <p>天気の変化の仕方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>天気の変化の仕方について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>天気の変化の仕方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>天気の変化の仕方についての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>天気の変化の仕方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

## 理科 十日市場小学校 第6学年 評価規準

### A(1)「燃焼の仕組み」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>植物体が燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができることを理解している。</p> <p>燃焼の仕組みについて、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>燃焼の仕組みについて、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>燃焼の仕組みについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、物が燃えたときの空気の変化について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>燃焼の仕組みについての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>燃焼の仕組みについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(2)「水溶液の性質」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>水溶液には、酸性、アルカリ性及び中性のものがあることを理解している。</p> <p>水溶液には、気体が溶けているものがあることを理解している。</p> <p>水溶液には、金属を変化させるものがあることを理解している。</p> <p>水溶液について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>水溶液について、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>水溶液について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、溶けているものによる性質や働きの違いについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>水溶液についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>水溶液について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(3)「てこの規則性」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>力を加える位置や力の大きさを変えると、てこを傾ける働きが変わり、てこがつり合うときにはそれらの間に規則性があることを理解している。</p> <p>身の回りには、てこの規則性を利用した道具があることを理解している。</p> <p>てこの規則性について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>てこの規則性について、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>てこの規則性について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、力を加える位置や力の大きさとしてこの働きとの関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>てこの規則性についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>てこの規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### A(4)「電気の利用」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>電気は、つくりだしたり蓄えたりすることができることを理解している。</p> <p>電気は、光、音、熱、運動などに変換することができることを理解している。</p> <p>身の回りには、電気の性質や働きを利用した道具があることを理解している。</p> <p>発電や蓄電、電気の変換について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>発電や蓄電、電気の変換について、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>発電や蓄電、電気の変換について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、電気の量と働きとの関係、発電や蓄電、電気の変換について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>発電や蓄電、電気の変換についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>発電や蓄電、電気の変換について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

## B(1)「人の体のつくりと働き」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>体内に酸素が取り入れられ、体外に二酸化炭素などが出されていることを理解している。</p> <p>食べ物は、口、胃、腸などを通る間に消化、吸収され、吸収されなかった物は排出されることを理解している。</p> <p>血液は、心臓の働きで体内を巡り、養分、酸素及び二酸化炭素などを運んでいることを理解している。</p> <p>体内には、生命活動を維持するための様々な臓器があることを理解している。</p> <p>人や他の動物について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>人や他の動物について、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>人や他の動物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>人や他の動物についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>人や他の動物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

## B(2)「植物の養分と水の通り道」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを理解している。</p> <p>根、茎及び葉には、水の通り道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散により排出されることを理解している。</p> <p>植物について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>植物について、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>植物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、体のつくり、体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>植物についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### B(3)「生物と環境」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>生物は、水及び空気を通して周囲の環境と関わって生きていることを理解している。</p> <p>生物の間には、食う食われるという関係があることを理解している。</p> <p>人は、環境と関わり、工夫して生活していることを理解している。</p> <p>生物と環境について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>生物と環境について、問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>生物と環境について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、生物と環境との関わりについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>生物と環境についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>生物と環境について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

### B(4)「土地のつくりと変化」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>土地は、礫れき、砂、泥、火山灰などからできており、層をつくって広がっているものがあること、また、層には化石が含まれているものがあることを理解している。</p> <p>地層は、流れる水の働きや火山の噴火によってできることを理解している。</p> <p>土地は、火山の噴火や地震によって変化することを理解している。</p> <p>土地のつくりと変化について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>土地のつくりと変化について、問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>土地のつくりと変化について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、土地のつくりやでき方について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>土地のつくりと変化についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>土地のつくりと変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>



## B(5)「月と太陽」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>月の輝いている側に太陽があること。また、月の形の見え方は、太陽と月との位置関係によって変わることを理解している。</p> <p>月の形の見え方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>月の形の見え方について、問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>月の形の見え方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、月の位置や形と太陽の位置との関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>月の形の見え方についての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>月の形の見え方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>